

LOBO調査【全国商工会議所早期景気観測調査】

2023. 8月速報 業況DIは個人消費の回復鈍く、ほぼ横ばい。先行きは人手不足の中、一層のコスト増への懸念高まる

全産業合計の業況DIは、▲8.9（前月比+0.9ポイント）。小売業は、インバウンド需要の回復等で売上が好調な百貨店が牽引し、改善。サービス業は、夏休み需要で飲食・宿泊・観光業を中心に改善も、物価高や天候不順の影響で力強さを欠きました。建設業は、資材価格の高騰によるコスト増が重荷となり、ほぼ横ばい。また、製造業は、エネルギー価格の高騰によるコスト増で悪化し、卸売業も、国内需要回復の鈍さから引き合いが減少し、悪化。物価高で内需に力強さを欠く中、原材料・エネルギー価格のさらなる高騰でコスト増が続いており、また、深刻な人手不足に加え労務費等の上昇分までの十分な価格転嫁も行えておらず、中小企業の業況は横ばいに留まっています。

【産業別概況と見通し】 前月と比べたDI値の動き ▶改善 →ほぼ横ばい ▼悪化



建設業
国からの公共工事を中心に受注が堅調に推移する一方、建設資材・エネルギー価格の高騰や、コスト増に見合う価格転嫁も十分に追いつかず、ほぼ横ばい。事業者からは猛暑で作業を中断したため、人件費が増加したとの声も聞かれた。
・「公共工事を中心に手元工事の件数は増加している。一方で、連日の猛暑による従業員の熱中症予防のため、作業を中断せざるを得ない時間が多くなっており、工期の延長から人件費が増加し、収益を圧迫している。工期の見える化による平準化を図っていく」（一般工事業）
・「受注数が増え始めており、業況は上向きになってきたものの、材料の仕入れ等の先行支出が多く、資金繰りが課題となっている」（リフォーム工事業）



製造業
電気・ガソリン等のエネルギー価格や円安による輸入部材の高騰に伴うコスト負担増に加え、国内の設備投資に弱さが見られたほか、海外経済の停滞による電子部品関連の需要減が継続し、悪化。
・「経済活動の回復に伴い、売上は少しづつ戻ってきているものの、電気代等のコスト増が上回っており、利益を確保できていない。省エネ化に向けて設備の入れ替え等を検討しているが、手元資金が十分でないため、足踏みしてしまう」（金属加工機械製造業）
・「中国を始めとする海外からの受注が伸び悩んでいる。輸出を行っている国内の取引先も同様のため、総じて売上は減少している」（無機化学製品製造業）



卸売業
ガソリン代の高騰による輸送費等のコスト負担が増加する中、物価高による買い控えや猛暑等の天候不順で販売数・客足ともに伸び悩んだ小売業・サービス業からの引き合い減少に加え、台風等の影響による物流の停滞も重なり、悪化。
・「台風の影響で取引先への配送が行えず、売上が減少した。加えて、連日の猛暑や天候不順の影響で生鮮品の育成状況も芳しくなく、取扱数量の減少によるさらなる売上減少が危惧される」（農畜産水産物卸売業）
・「物価上昇の影響で、消費者の生活必需品以外の買い控えが継続しており、取引先からの引き合いの減少が続いている」（衣服・日用品卸売業）



小売業
物価高による日用品等の買い控えに加え、電気代等のエネルギー価格の高騰は継続しているものの、インバウンド需要の回復や夏休み需要による国内旅行客の増加に伴い、売上が好調だった百貨店が全体を牽引し、改善。
・「仕入価格の高騰に伴い、価格転嫁を実施。夏休みの旅行需要の恩恵もあり、売上は増加している。一方で、連日の猛暑で空調使用量が増加しており、電気代高騰による負担が大きくなっている。店内の省エネ化に取り組んでいるものの、追いつかないほど負担となっている」（百貨店）
・「物価上昇により、消費者が生活必需品以外の支出を抑えており、来客数・客単価ともに激減している」（家具小売業）

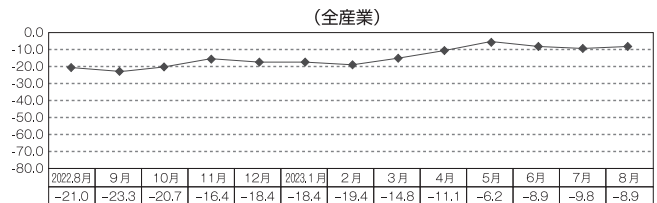


サービス業
夏休み需要で飲食・宿泊・観光業を中心に売上が回復基調にあるものの、電気代等のエネルギー価格の上昇に加え、連日の猛暑や繁忙期に台風等の天候不順が重なった影響もあり、小幅改善に留まる。
・「5連休後、初めての夏休みで予約も増加していたが、台風によるキャンセルが発生し、想定よりも売上は伸び悩む結果となった。繁忙期の売上減少は今後の経営に大きな影響を与えるため、エネルギー価格の上昇や人件費などのコスト増への対応が厳しい」（飲食店）
・「販路開拓を行い、学生団体等の新規顧客の獲得に成功。一方で、人手不足はより深刻な状況となっている」（宿泊業）

業況DIの推移

| | 2023年 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 見通し 9~11月 |
|-------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------|
| 全産業 | ▲14.8 | ▲11.1 | ▲6.2 | ▲8.9 | ▲9.8 | ▲8.9 | ▲14.0 |
| 建設業 | ▲24.5 | ▲23.1 | ▲17.0 | ▲17.8 | ▲19.2 | ▲18.8 | ▲15.3 |
| 製造業 | ▲18.9 | ▲13.9 | ▲9.2 | ▲8.8 | ▲4.1 | ▲5.6 | ▲14.5 |
| 卸売業 | ▲22.4 | ▲15.0 | ▲11.0 | ▲13.2 | ▲20.9 | ▲22.6 | ▲23.0 |
| 小売業 | ▲19.5 | ▲15.9 | ▲13.8 | ▲16.7 | ▲18.5 | ▲12.7 | ▲18.6 |
| サービス業 | 2.8 | 5.6 | 11.9 | 4.7 | 2.4 | 3.4 | ▲4.5 |

※見通しは、当月に比べて向こう3ヶ月の先行き見通しDI



※調査期間：2023年8月16日~22日

全国329商工会議所が2,491企業にヒアリング

※DI値（景況判断指数）

業況・売上・採算などの各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準として、景況感の相対的な広がり意味する。

県内企業倒産発生状況

前年同月に比べ件数は横ばい推移、負債総額は増加。

〈令和5年8月概況と見通し〉

雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されています。しかし、ロシア・ウクライナ問題の長期化や円安などで、穀物や原材料・資材の価格上昇が続いている上、原油や電気代なども上昇しており、コストアップによる企業の資金負担は増加し収益を圧迫しています。さらに人手不足も深刻さを増し、中小

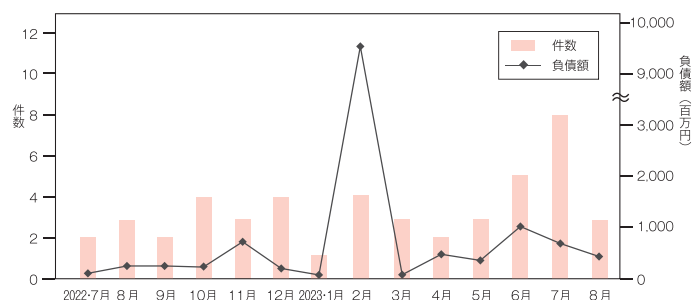
企業の資金繰りは厳しい状況が続いています。今後は業績回復が進まず過剰債務で金融機関の支援が難しい企業を中心に、倒産がさらに増加する可能性が高まっています。

| | 東南置賜 | | 山形県 | |
|----------|------|-------------|-------|-------------|
| | 件数 | 負債金額 百万円 | 件数 | 負債金額 百万円 |
| 令和5年8月 | 0 | 0 | 3 | 416 |
| 前月比(%) | 0.0 | 0.0 | 37.5 | 60.7 |
| 前年同月比(%) | - | - | 100.0 | 161.9 |

東南置賜…米沢・南陽・高島・川西

資料/東京商工リサーチ

山形県 月別倒産件数 負債額



県内消費者物価指数 前年の水準を上回った

| 令和5年7月 | 指数 | 前月比 (%) | 前年同月比 (%) |
|---------|-------|---------|-----------|
| 食料 | 112.4 | 0.8 | 7.7 |
| 住居 | 105.8 | 0.5 | 2.0 |
| 光熱・水道 | 109.0 | ▲1.5 | ▲5.8 |
| 家具・家事用品 | 115.0 | 0.1 | 9.0 |
| 被服及び履物 | 107.3 | ▲0.7 | 3.8 |
| 保健医療 | 103.2 | 0.6 | 3.8 |
| 交通・通信 | 96.6 | 1.5 | 2.5 |
| 教育 | 100.0 | 0.0 | 0.5 |
| 教養娯楽 | 108.2 | 3.9 | 5.8 |
| 諸雑費 | 103.2 | ▲0.2 | 1.5 |
| 総合 | 106.4 | 0.7 | 3.4 |

資料：山形県みらい企画創造部統計企画課

百貨店・スーパーの商品別販売額 県内の販売額は前年を上回った

令和5年7月 (単位：百万円、%)

| 品目 | 全 国 | | 山 形 県 | |
|-----------|-----------|--------------|----------|--------------|
| | 百貨店+スーパー | | 百貨店+スーパー | |
| | 販売額 | 前年同月比 全店舗 | 販売額 | 前年同月比 全店舗 |
| 紳士服・洋品 | 42,668 | 9.1 | 167 | 6.8 |
| 婦人・子供服・洋品 | 135,586 | 11.0 | 165 | 5.9 |
| その他の衣料品 | 13,853 | ▲0.6 | 29 | 24.7 |
| 身の回り品 | 101,143 | 15.1 | 35 | 2.5 |
| 飲食物品 | 1,222,965 | 4.3 | 10,615 | 5.6 |
| 家具 | 7,652 | 4.9 | 91 | ▲9.2 |
| 家庭用電気機械器具 | 16,996 | 7.2 | 76 | 24.3 |
| 家庭用品 | 36,825 | 9.6 | 283 | 2.5 |
| その他の商品 | 282,239 | 6.0 | 789 | 8.4 |
| 食堂・喫茶 | 14,185 | 22.9 | 37 | 22.6 |
| 合計 | 1,874,113 | 5.9 | 12,287 | 5.8 |

経済産業省 東北経済産業局調べ

(注・販売額は四捨五入の関係で合計とは一致しない場合があります)

米沢市の人口と世帯数

令和5年8月1日現在

人口 78,467人 (79,745人)

世帯数 33,700世帯 (33,678世帯) 一世帯当り 2.33人 (2.37人)

() 内前年同月データ 資料/米沢市政策企画課統計調査担当

一般職業紹介 有効求人倍率は前年を0.06ポイント上回った

米沢市 新規学卒除きパートタイム含む

| | | 求人数 | 求職数 | 求人倍率 | 充足数 |
|-----------|----|-------|-------|-------|------|
| 令和5年7月 | 有効 | 2,884 | 2,043 | 1.41 | 180 |
| | 新規 | 1,031 | 440 | 2.34 | - |
| 前月比 (%) | 有効 | 100.6 | 100.6 | 104.4 | 84.5 |
| | 新規 | 85.7 | 85.7 | 120.6 | - |
| 前年同月比 (%) | 有効 | 67.3 | 67.3 | 95.3 | 95.2 |
| | 新規 | 65.2 | 65.2 | 103.5 | - |

充足数…自安定所の有効求人が安定所の紹介により、求職者と結合した件数

職種別 (山形県)

| | 求人数 | 求職者数 | 求人倍率 |
|---------|-------|-------|------|
| 管 理 | 53 | 36 | 1.47 |
| 専門・技術 | 3,471 | 1,778 | 1.95 |
| 事 務 | 2,010 | 3,936 | 0.51 |
| 販 売 | 2,638 | 978 | 2.70 |
| サ ー ビ ス | 4,399 | 1,703 | 2.58 |
| 保 安 | 528 | 93 | 5.68 |
| 農 林 漁 業 | 275 | 211 | 1.30 |
| 生 産 工 程 | 3,534 | 2,131 | 1.66 |
| 輸送・機械運転 | 1,144 | 507 | 2.26 |
| 建設・採掘 | 1,583 | 283 | 5.59 |
| 運搬・清掃 | 1,867 | 2,860 | 0.65 |
| そ の 他 | 0 | 1,700 | - |

(主要業務指数・パートタイムを含む全数) 資料：山形労働局職業安定課

米沢市建築確認申請状況 (専用住宅) 件数・床面積とも前年の水準を下回った

| 令和5年8月 | | 件 数 | | | 床 面 積 (㎡) | | |
|-----------|----|---------|-------|------|-----------|-------|-------|
| | | 2・3号建築物 | 4号建築物 | 小 計 | 2・3号建築物 | 4号建築物 | 小 計 |
| | | 総数 | 0 | 10 | 10 | 0 | 1,093 |
| 新築 | 0 | 9 | 9 | 0 | 1,076 | 1,076 | |
| 増築 | 0 | 1 | 1 | 0 | 17 | 17 | |
| 前月比 (%) | 総数 | 0.0 | 90.9 | 83.3 | 0.0 | 83.8 | 70.2 |
| 前年同月比 (%) | 総数 | 0.0 | 47.6 | 45.5 | 0.0 | 41.2 | 39.8 |

専用住宅 2・3号建築物…建築基準法第6条第1項2・3号建築物 (木造3階建築物、木造以外の2階以上建築物など)
4号建築物…建築基準法第6条第1項4号建築物 (2・3号に挙げる建築物以外、木造2階住宅など)

